

第三回札幌市歴史文化基本構想策定委員会の意見概要及び対応表

【3章札幌市の文化財 4 札幌市の歴史文化の特徴について】

■札幌市の歴史文化の特徴の抽出について

意見概要	対応
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史文化の特徴を抽出する表(以下、表という)においてどのような区分けなのか整理した方が良い。 ・ 開拓使でひとくくりにするならば、石狩十三場所というキーワードに幕末の幕府の動き(茂八や鉄一、亀太郎含む)を入れる方が良いのではないか。 ・ 「遺跡」という表記は即物的な表現なので、「考古学的遺産」などにしてはどうか。 ・ 表で新旧の無形のものも取り上げてほしい(篠路歌舞伎、祭囃子、PMF、シティジャズ) ・ 「×シャクシュコトニ川」⇒「○サクシュコトニ川」 ・ 表の前に、特徴の抽出の仕組みについて文章で整理できると良い。 ・ 表の作り方について、線で区切られているが文化財はオーバーラップするというのを分かりやすく表現できると良い。 	<p>策定委員会でのご意見、専門家などへのヒアリングの結果、歴史文化の特徴を抽出する表を再整理した。</p>

■札幌市の歴史文化の特徴(案)について

<ul style="list-style-type: none"> ・ 「×アイヌ酋長」⇒「○アイヌ酋長」 	<p>訂正した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 札幌への和人入植時、都市基盤となった生活好適地から、従前住んでいたアイヌを強制移住させたことについても調べて触れてほしい。 	<p>参考資料-2 第2章 P9～各区の紹介及びP31～歴史的環境において整理した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財として食も取り上げるとすれば、例えば素材となる小麦栽培の歴史にも触れるなどして食と農のつながりを意識し、産業をもう少し前面に打ち出しても良い。 ・ 食文化というものの背景にある農業(畜産、酪農)。 	<p>資料-4 第3章 P41～札幌市の身近な歴史文化の特徴(案)において整理した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇都宮仙太郎について厚別区に記載されているが、宇都宮が最初に牧場を開いたのは白石である。宇都宮北海道の酪農の大事な人であるので、白石区等でももう少し触れてはどうか。 	<p>参考資料-2 第2章 P11～ 各区の紹介において整理した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各区の歴史文化の特徴については、ほとんどが明治以降の記述になっているため、明治以前にもアイヌが住んでいたと分かる記述にしてほしい。 ・ 各区の記述が都市計画の経緯の記述になるのではなく、埋蔵文化財やアイヌのことなど札幌の文化財に着目して各区の記述をするよう工夫する。 	<p>市域の変遷とともに各区を紹介する部分とし、参考資料-2 第2章の2 社会的環境(2)市域の変遷 P7 に移行し、記載内容を加筆修正した。</p>

<ul style="list-style-type: none"> アイヌが選んだ土地は和人が住むにも適していた。先人を敬いながら暮らすという発想が必要。 	
<ul style="list-style-type: none"> 特に遺跡は空間的に分けると時代を超えて、この川のふちには多くの人々が住んでいるなど、簡単でも記載をすると良い。 	<p>資料-4 第3章 P26～「札幌の豊かな地形・地質が育んだ自然と人々の営み」において整理した。</p> <p>ヒアリングの結果を反映し、今後追記予定。</p>

■文化財の現状について

<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財の数は現在 541 ではないか。また、500 という数字は北海道の中でもとても多い。そのことについてはどこかで触れておいてほしい。 	<p>埋蔵文化財の数を修正した。</p> <p>資料-4 第3章 P26 において整理した。</p>
--	--

■文化財の特徴と歴史文化の特徴について

<ul style="list-style-type: none"> 文化財の特徴と歴史文化の特徴が混同している。文化財の特徴と歴史文化の特徴は別なものであると思うので整理が必要である。 	<p>資料-3 目次及び資料-4 P22 において、「札幌市の文化財の特徴」を「札幌市の歴史文化の特徴」に修正した。</p>
--	--

【第4章 札幌市の関連文化財群】

■関連文化財について

<ul style="list-style-type: none"> 現在挙げられている9つ全ての関連文化財群を完璧にするのではなく、1つか2つを深掘りする形(方針再確認) 各委員から出たアイデア・切り口を関連文化財群の案というような形で示しておき、全てを深掘りしようとし(時間的にも) P3にあるような「設定する」という表現だと関連文化財群が決まったものとなるので、考え方を例示して、あとは市民が関連文化財群を増やしていきけるような表現上の工夫をしたい。 	<p>資料-5 第4章 P2～策定委員会や市民ワークショップで出された意見を基に記載した関連文化財群を例として整理し、今後の保存活用を具体的に考える関連文化財群を1つ整理した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 関連文化財群のタイトルについては、特徴とは変えて、市民が覚えるような短くてインパクトのあるものが良い。 「開拓使が描いた夢」というネーミングは、開拓について必ずしもプラス面ばかりではないので、表現の仕方を考えたほうが良い。 碁盤の目は日本中、世界中にある。その際に特徴的なのは開拓使が使った道の名前などを出すと、住んでいる人も外から来る人も興味を持つのではないかな。 	<p>資料-5 第4章 P2～において再整理した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 道幅、街路樹、公園、建物など雪国特有の都市計画にフォーカスした関連文化財群があっても面白い。 	<p>資料 4-第3章 P36～及び資料-5 第4章 P2～において整理した。</p>

【第2章 札幌市の姿】

■ 歴史的環境について

<ul style="list-style-type: none">・ 「×アイヌ酋長」⇒「○アイヌ首長」	訂正した。
<ul style="list-style-type: none">・ 歴史の記載が100年余り空白になっている。その間のアイヌの歴史について記載してほしい。	参考資料-2 第2章 P31～において整理した。
<ul style="list-style-type: none">・ 3章の各区の歴史文化の特徴において「軍都」について触れているが、2章において「歩兵第25連隊」について、札幌のまちのでき方とも関連しているので記載してほしい。	資料-4 第3章 P41～札幌市の身近な歴史文化の特徴において整理した。
<ul style="list-style-type: none">・ サッポロスイカや札幌大球などは有名だが、地域に伝わる宅地化以前の農業についても触れてはどうか。リンゴや玉ねぎばかりではない。	参考資料-2 第2章 P9～各区の紹介において整理した。
<ul style="list-style-type: none">・ 教育文化という視点がどこにもない。遠友夜学校には触れているが、それだけではない。	参考資料-2 第2章 P35～において整理した。
<ul style="list-style-type: none">・ 産業だと、地産地消というところ鉱工業の歴史についても触れられると良い。・ 札幌特有の建築材料として札幌軟石や煉瓦などについても触れられると良い。	資料-4 第3章 P38～札幌市の身近な歴史文化の特徴において石山軟石や白石レンガについて整理した。

【全体】

■ 出典の記載について

<ul style="list-style-type: none">・ 最後に整理するのかもしれないが、出典の書き方については一定のルールを持って、最終的には統一してほしい。	最終的に出典は構想の最後に整理する予定。
---	----------------------